

試験自動車の諸元表

試験依頼者名	試験自動車製作者の名称
--------	-------------

※以下の項目は試験実施の際に使用する数値であり、試験実施後は、変更・訂正は出来ない場合がありますので、十分確認のうえ記入してください。

1. 試験自動車諸元表

車名・型式		製造・通関年月日 ^注								
車台番号 (シリアル番号)		車両カテゴリ								
自動車通関証明書証明番号		通称名								
原動機	型式	全長(m)								
	総排気量 (L)	全幅(m)								
	気筒配列・気筒数	全高(m)								
	作動方式	乗車定員 (人)								
	過給器の有無* (個数)	有 (個) ・ 無	最高速度 (km/h)							
	最高出力 (kW/rpm)	触媒の有無*		有・無 有(消音器内蔵式)						
	最大トルク (N・m/rpm)									
	使用燃料	最終減速比								
変速機	種類*	手動 ・ 自動 ・ その他 ()								
	形式*	機械式 ・ 油圧式 ・ 電気式 ・ その他 ()								
	段数*	段 ・ 無段	変速比の固定	可 ・ 不可						
変速機 ギヤ比	1速	2速	3速	4速	5速	6速	7速	8速	9速	10速
駆動方式										
車両に搭載されているすべての走行モード等										
上記モードの内, 出力が最高出力と異なるモード及びその時の出力(kW)										
		合計 (kg)			前軸 (kg)			後軸 (kg)		
車両の空車質量(kg) ^{注2}										
最大許容総質量(kg) ^{注3}										
目標の車両重量(kg) ^{注4}										
パワーマスレシオ (PMR) ^{注5}										
タイヤサイズ (空気圧) (kPa)		前輪		() kPa						
				() kPa						
		後輪		() kPa						
				() kPa						
備考										

注 1. 製造年月日の特定ができるものはその日付を、それ以外の場合は通関年月日を記入してください。

2. 灯火器, 油脂類, ツールキット等を含み, 燃料タンク全容量の90%以上の燃料を搭載している状態。

3. 「車両の空車質量(kg)」に、1名55kgとした乗車定員分の重量と最大積載量を加算した値。

4. 「車両の空車質量(kg)」に75kgを加算した値。

5. $PMR = (原動機最高出力 / 目標の車両重量) \times 1000$

6. *の欄は該当しない区分を消去して、該当する区分のみを記入してください。過給器の有無が「有」の場合は過給器の個数を、変速機の段数が「無段」以外の場合は段数を数値で記入して下さい。

7. 該当しない項目には「/」を記入して下さい。

研究所使用欄	受付番号：	
--------	-------	--

2. 騒音防止対策装置

種類	消音器 () 個	() 個	() 個
製作者			
内蔵式触媒の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無

注1. 騒音防止対策が試験自動車の自動車メーカーで実施されている場合は、製作者欄に「メーカー純正」と記入して下さい。

2. 上記1以外の場合は、製作者の名称を記入して下さい。装着がない場合は「×」を記入して下さい。

3. 車台番号 (シリアル番号) の拓本貼付欄 (車台番号 (シリアル番号) の打刻様式の説明は別紙に記入)

--

注) シリアル番号の場合は「シリアル番号」と記入し () で囲んで下さい。

当該打刻されている番号 (記号、符号を含む) のすべてを記入して下さい。